

TOKONAME	No. 246
看護だより	平成19年7月6日
NURSE	

梅雨明けが待ち遠しい今日この頃。今月から各部署へ配属された新人が、梅雨空の合間に現れる青空のように爽やかで新しい風を吹かせていることと思います

明日7月7日は七夕です。この時期は梅雨前線が本州付近に停滞することが多く、この辺りではなかなか七夕の星空を楽しめません。そんな時は旧暦の七夕に空を見上げてはいかがでしょうか？



【 研 修 報 告 】

* 日本看護協会感染管理認定看護師教育課程

平成18年10月2日～平成19年3月24日 東5階病棟 牧野 みゆき

自施設において、感染予防・管理・監視のできる専門的な知識や高度な技術を身につけ、効果的な感染管理を実践できる能力を養う事、その実践力を基盤として病院に従事する人達の指導や相談を担う能力を養う事を目的に感染管理認定看護師課程を受験しました。30人の入学試験合格者が半年間の研修を受けます。看護管理・看護倫理・文献検索や情報処理などの認定看護師共通科目の他、専門基礎科目として医療管理学・感染管理学・疫学と統計学・微生物学や感染症学などを学びます。専門科目として院内感染サーベイランス・感染防止技術・職業感染管理・感染管理教育・洗浄消毒滅菌と医療廃棄物や療養環境の確保の為にファシリティマネジメントなどを学びます。そして、たくさんのレポートやテストに合格し、実習単位を取り、3月の修了試験に合格した者だけが5月の認定試験を受験する事ができます。半年間の研修で、感染“看護”ではなく感染“管理”というマネジメントする難しさをあらためて知りました。

組織横断的にタイムリーに活動できるようにしていきたいと考えています。

* 「摂食・嚥下障害看護」認定教育課程

平成18年10月2日～平成19年3月28日 西5階病棟 岸岡 陽子

嚥下に興味を持ち始め、「一人でも多くの方が、経口で食事摂取が出来るようになって欲しい。」という思いで、平成17年度に愛知県看護協会が立ち上げた認定看護師教育課程に参加した。『QOL向上を目指した看護実践能力』『スタッフ指導・相談能力』『臨床実践能力の自律的向上力』を身に付ける為に6ヶ月間の講習・演習を受けた。テスト・レポート・実習と目まぐるしい日々が続き掛けそうになる事もあったが、全国から研修に参加してきた30人の掛け替えのない仲間と、患者さんの笑顔に助けられ修了に至った。

この学びを活かし、一人でも多くの方が口から食べる事が出来る様、スタッフの育成・他職種との協働・コンサルテーションに勤んでいきたいと考えている。

* 平成19年看護協会通常総会 平成19年5月16～18日 腎センター 興梠 きみ子

全国から約4300人余りが出席し、愛知県の日本ガイシスポーツプラザにて開催された。1日目は理事会報告・審議会報告・職能委員会報告・常任委員会報告が行われた。2日目は新役員の紹介・提出議題審議が行われた。

保健師・助産師教育制度の改正について 認定看護師奨学基金の創設についての案、平成19年度事業計画で看護三職能の専門性の強化・看護教育制度の改革・労働条件改善による看護職の確保定着の提出議題については質疑応答がなされ、大多数の承認を受けて可決された。3日目は職能別集会在開催された。午後は「いきいきと働き続けられる環境づくり」をテーマにシンポジウムが行われ、当院でも今後の課題であり関心が持てた。

各審議に対して様々な質問や批判的な意見もあり、今回初めての一般参加だったが総会の盛大さに驚きを感じた。平成19年度の看護協会のスローガンは「激動の時、看護の力を強化し社会の期待に応えよう」です。皆さん頑張りましょう。

新人ローテーション研修♪その2

今回もローテーション研修に参加した新人とプリセプター - に6月初旬に話を伺いました！

新人看護師 2階病棟 松本 ちはる

今回のローテーション研修に参加させていただいて、2週間ごとに研修部署が変わり、毎回緊張と雰囲気の違いに戸惑いを感じながらも、優しく丁寧に教えてくださるプリセプターの先輩に支えていただきながら楽しく研修に参加させていただくことができたと思います。研修のおかげで各部署の雰囲気がわかり、自分がどこの部署でさらなる学びを深めたいかをじっくり考える事ができ、新人の私達にはありがたい研修でした。また、看護師になり初めて患者様から感謝や励ましのお言葉をいただき、これからは一生懸命看護師として成長していきたいと目標を持つことができました。また先輩方には知識や技術もない私達に基礎を教えていただき、少し自信を持つ事ができ感謝しています。この2ヵ月で学んだ事を生かし配属先の病棟で頑張っていきたいと思います。2週間という短い期間の中で無知の私達に基礎を教えてくださいました各部署の先輩に感謝します。

新人看護師 3階病棟 中川 真希

私たちのグループは、3階・2階・5階病棟のローテーション研修を終え、現在は東4階病棟で研修しています。今までは外科・整形外科・小児科だったため展開が早く、患者さまもどんどん元気になっていきました。しかし東4階や次に伺う西4階は内科であるため展開は比較的ゆっくりです。また慢性疾患を患っているため今後も疾患と上手に付き合っていかなければならない患者さまの状態が悪くなることもあります。私はそのギャップについていくことができず最初は困惑しました。しかし、ケアや処置を見学・実施させて頂く中で、昨日よりも少しだけ状態が良くなったり、ADLが拡大したりと気付くことができ、「これが内科なんだ」と感じています。

残り3週間ですが悔いの残らないよう、それぞれの科の特徴を理解しながら頑張っていきたいです。

プリセプター 2階病棟 水谷 優美子

今回、ローテーション研修として初めて2階病棟に新人が来ました。プリセプター同士で引継ぎが行われていましたが、指導する前から不安や緊張でいっぱいでした。新人はとても明るく元気で、真剣に患者と向き合い接しており、私自身もそんな新人と接していくうちに、毎日の指導が楽しくなっていました。また、新人から学ぶことも多くあり、指導者としての未熟さを実感しました。今後の指導でも新人に負けないくらい一生懸命に取り組んでいき、私自身も新人と共に成長していきたいと思っています。

今年から始まったローテーション研修では、新人・プリセプターそしてスタッフにもいろいろな学びがあったことと思います。今月から各部署に新人が配属されていますが、お互いが刺激し合っている吸収し成長していきましょう！

【 研修のお知らせ 】

7月10日(火)	卒後2・3年目研修「医療安全研修」	2階会議室	14:00～17:15
7月12日(木)	新人研修 「人工呼吸器の取り扱い」	2階会議室	15:00～16:30

6月末退職者 手術室センター 池谷 麻里

